

《どうでもいい話、その 567》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！

菅元総理が「オレは人気はないし、能力もないし、女も寄りつかないし、もうやめた！」と、総理の座を1年で放り出し、自民党総裁選が行われ岸田文雄が首相になりました。総理にしろ物にしろ替え時は難しいものです。私も替え時で悩むことがあります。それは、女性には分からないかもしれませんが、風呂に入ってヒゲを剃る時に使うカミソリの刃の替え時です。今は、シックの5枚刃を使用しています。以前のカミソリは、1枚刃で何回か使用すると、ヒゲが切れなくなったのですが、最近は、何か月使用してもよく剃れます。薬などは会社が決めた有効期限が明記してあるので、期限が切れたら誰でもいさぎよく捨てますが、カミソリの刃の有効期限は、持ち主が決めます。一か月と決めている人もいれば、半年間と決めている人もいてそれぞれです。ネチネチしつこい性格の人とか、ケチケチしみったれた人は、「そろそろ替え時だな」がなかなかやってきません。ひとつの刃で、血だらけになりながら一生もたせる、いやいや、もっとすごい人は親子三代にわたってひとつの刃ですまし「このシックは先祖代々受け継がれてきた名刃です」と床の間に飾っておくなどという一家もいるかもしれません。こういう人たちには、刃が立ちません。

岩波より